



Highlights

- ディスクドライブとテープドライブを組み合わせた仮想テープ・ライブラリ (VTL: Virtual Tape Library) は、更に低コストなバックアップ・ソリューションを実現
- より優れた可用性で、完全なバックアップとデータ保護を実現
- シンプルな単一ユーザー・インターフェースでストレージ管理を簡素化
- 高い稼働時間を実現して、コスト高となる修理発生頻度を削減
- パフォーマンスの向上で、高速なバックアップ／バックアップ時間の削減／バックアップ成功率の向上を実現
- IPネットワークやファイバ・チャネルを介してのリモート・レプリケーションや、統合された物理テープ管理機能などの複数のディザスタ・リカバリ (DR) オプションを用意し、WAN接続のみに依存したDRを回避
- 物理的なテープに暗号化を施すことでバックアップ・テープに対するセキュリティを実現。また、米国の政府機関でもセキュアなOSとして採用されているSolaris™ OSをプラットフォームとすることでオンライン時の仮想的な保護も実現
- IT投資の保護とビジネス環境の変化への対応を実現するSunの世界水準のサービス体制

バックアップ処理の失敗／長時間におよぶリカバリ／人海戦術による従来型のテープ管理など、これら身近な課題の全ては、データやビジネスに対するリスクでもあります。様々な規模で幅広くオープン・システム環境に対応できる、先進のディスク・ベースの仮想テープ・ライブラリ・ソリューションを利用し、これらバックアップやリカバリに関する課題に対応することが可能です。

Sun StorageTek™ Virtual Tape Library Plus (VTL Plus) は、1つの拠点から実装／管理／監視が可能な仮想テープ群やライブラリ・リソースを提供することで、既存のバックアップ／リカバリ・アプリケーション処理のパフォーマンスを向上します。

シンプルな統合を実現

ストレージの仮想化や統合は、もうすでにコンセプトだけでなく現実のソリューションとして、新たなメリットを提供しています。ストレージ仮想化に関するSunのビジョンによって、必要な可用性、速度、ギガバイト当たりコストで、またデータ・ライフサイクルの各段階におけるデータの価値に基づいて、いつでも、どこへでも望むとおりにデータを記録したり移動する、シンプルで柔軟、かつ効率的なデータ・ストレージ・ソリューションを実現します。ストレージの仮想化は、まさにユーザーが求めていた理想の環境をご提供します。

Sun StorageTek VTL Plusは、1台のユニットでディスクとテープの両方を活用したいと考える企業に最適なストレージ仮想化ソリューションです。Sun StorageTek VTL Plusは、サーバ／ディスク・ストレージ／ソフトウェアを1台のユニットに統合し、代表的なバックアップ製品とシームレスに連携できるようにしたアプライアンスです。Sun StorageTek VTL Plusでは

同時に複数のバックアップを行うことができます。運用環境からはディスクがテープとして認識されるため、既存のテープやバックアップ手順をそのまま利用でき、既存のバックアップ・ソフトウェアに対する投資を保護することが可能です。すでに利用しているアーキテクチャの枠内で、バックアップ・リソースの管理やプロビジョニング環境を統合でき、バックアップ・アプリケーション間でテープ・デバイスを共有し、テープの構成を変えることなく新たなワークロードを追加することも可能です。

運用コストの削減

Sun StorageTek VTL Plusはバックアップ環境を簡素化するだけではありません。スタッフの手によるマニュアル作業を低減することができるため、運用コストを減らすことも可能です。ストレージ資産の運用効率を向上でき、テープ・ドライブの追加購入までの期間を延長できるだけでなく、既存のストレージ基盤を他のソリューションへ再利用することも可能になります。Sun StorageTek VTL Plusは、ローカルやリモート環境にある物理的／論理的なストレージ・リソースを、1つの拠点から管理できるようにし、既存のバックアップ・アドミニストレーションやポリシーへの投資を保護することで管理コストを削減します。

Sun StorageTek™ VTL Plus

ユーザからは、テープやディスク・ベースのリカバリ管理に必要なヒューマン・リソースを36%削減/バックアップに関連したダウンタイムの削減/パフォーマンスの改善によるアプリケーションの可用性向上/スケジューリングやトラブルシュートに必要な時間の短縮/バックアップ・アドミニストレーションの削減ができたという報告を受けています。

ニーズに応じ、容量やパフォーマンスを選択可能

Sun StorageTek VTL Plusは、現在のニーズに応じた最適なソリューションを選択でき、ニーズが変化した場合でも他のSun StorageTek VTL Plus製品へのスムーズなアップグレード・パスを提供できるよう、3種類のバージョンが用意されています。どの製品もテラバイト・クラスのディスク・スペース(RAIDとグローバル・スペースを含む)と、卓越したスループットと冗長性を備えています。ハイパフォーマンスなディスク・アレイは仮想テープ・ドライブとして機能するよう最適化が行われており、ストリーミング・ワークロードに対応できるよう構成されています。高度に冗長化された構成でのシステム提供も可能です。代替ホスト接続/圧縮/暗号化/リモート・レプリケーションなど、各バージョンにより様々な要求に対応します。

Series 1000はSun StorageTek 6140ディスク・コントローラとSATAディスク・アレイで構成され、8TB～56TBのバッファ容量(raw)/ホスト接続用の

ファイバ・チャンネルを2ポート/16の仮想テープ・ライブラリ/128のドライブ/2,048の仮想テープ・カートリッジを提供します。

Series 2000はSun StorageTek 6540ディスク・コントローラとSATAディスク・アレイで構成され、8TB～224TBのバッファ容量(raw)/ホスト接続用のファイバ・チャンネルを最大8ポート/64のテープ・ライブラリ/512のドライブ/2,048の仮想テープ・カートリッジを提供可能です。またオプションで4,096の仮想テープ・カートリッジをサポートすることができます。

Series 3000はSun StorageTek 6540ディスク・コントローラとSATAディスク・アレイで構成され、8TB～224TBのバッファ容量(raw)/2つのアクティブ・サーバ間で利用できる、ホスト接続またはテープ接続用のファイバ・チャンネルを最大16ポート提供します。ファイバ・チャンネル・ポートはフェイルオーバー用として構成されており、サーバ障害にも対応します。128のテープ・ライブラリ/1,024のドライブ/4,096の仮想テープ・カートリッジを提供可能です。またオプションで8,192の仮想テープ・カートリッジをサポートすることができます。

Sun StorageTek VTL Plus用のオプション・ソフトウェアには以下が用意されています。

- 圧縮機能と暗号化機能オプションを選択可能なIPレプリケーション機能

- 物理テープ・ライブラリのポリシー・ベースの管理用テープ・キャッシング機能
- Sun StorageTek ACSLS Managerソフトウェアのサポート
- 物理テープの暗号化を行うセキュア・テープ機能
- NDMP(Network Data Management Protocol)のサポート

ストレージのプロフェッショナルによるサポート

Sun StorageTekのサービス・プロフェッショナルが、データ・ライフサイクルの全てのフェーズにおいて最適なストレージ環境と管理環境を実現できるサービスやソリューションを提供し、様々なストレージ課題に応えます。稼働率/可用性/キャパシティ・プランニング/管理運用の効率化を実現するSunの導入サービスを利用すれば、必要な情報を必要な時にアクセスできる環境を迅速に構築でき、IT投資による恩恵をすみやかに享受可能です。Sunのコンサルティングとマネージド・サービスでは、法令遵守に関する課題やストレージ容量の増加にともなう複雑性の問題、そしてリソース管理やスケラビリティに関する課題に応える、簡潔なソリューションを提供しています。世界125カ国をカバーする2,100人以上のストレージ・サービスの専門家が様々なニーズに柔軟に対応し、最善のソリューションを提供します。

Sun StorageTek VTL Plusの仕様

	容量(raw, 非圧縮)	ホスト数/総接続数*	パフォーマンス(最大)	VTL数/ ドライブ数/カートリッジ数	アプライアンス・パッケージ
VTL1140アプライアンス・ラック	8～56TB	2/6.2Gb/秒 FC	350MB/秒	16/128/2,048	19inchラック(1台)
VTL2540アプライアンス・ラック	8～224TB	8/28.2Gb/秒 FC	700MB/秒	64/512/4,096	19inchラック(最大4台)
VTL3540アプライアンス・ラック	8～224TB	16/56.2Gb/秒 FC	1,400MB/秒	128/1,024/8,192	19inchラック(最大4台)

*最大接続数です。



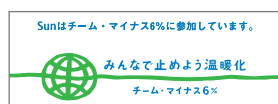
サン・マイクロシステムズ株式会社

本社	〒158-8633 東京都世田谷区用賀4-10-1	SBSタワー	電話(03)5717-5000(代)
山王オフィス	〒100-6160 東京都千代田区永田町2-11-1	山王パークタワー12F	電話(03)4232-2400(代)
神宮前オフィス	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-4-11		電話(03)5843-1100(代)
名古屋支社	〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-22	栄928ビル6F	電話(052)264-4611(代)
大阪支社	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15	野村不動産大阪ビル5F	電話(06)6265-5700(代)
九州支社	〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22	福岡SRPセンタービル3F 308	電話(092)834-0101(代)
つくば営業所	〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-6-1	つくば三井ビルディング11F	電話(0298)51-2210(代)
豊田営業所	〒471-0833 愛知県豊田市山之手5-73-1	山之手ビル7F	電話(0565)25-5701(代)
ホームページ	http://jp.sun.com/		

Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 USA Phone 1-650-960-1300 or 1-800-555-9SUN Web sun.com

© 2007 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. ● Sun, Sun Microsystems, Sunのロゴマーク, Solaris, StorageTek, StorageTekのロゴマークは、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●本文中に記載の各社の社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

資料の内容は、お断りなしに変更することもありますのでご了承ください。



本誌は100%再生紙と地球環境に優しい「大豆インキ」を使用しています。

